

令和5年度 全学共通科目に関する自己点検・評価結果

教養教育センター

はじめに

「鳥取大学における内部質保証に関する規則」及び「鳥取大学における教育の内部質保証に関する要項」第6条・第8条に基づき、鳥取大学の教育課程における全学共通科目について、2021年度の第1回に続き、2023年度に第2回の自己点検・評価を実施した。以下、その概要を報告する。

1. 自己点検・評価の対象

自己点検の対象は、全学共通科目の運営体制に対応して、①教育課程の編成（修得単位の総数・科目内訳・学年配分など）については学部学科、②授業科目の開設（開設科目の総数・担当教員・受入定員・曜日時限など）については教科集団及び各種センター等、③企画・運営全般については教養教育センター、をそれぞれ設定した。

なお教育課程の編成に関して、前回は一律に「学部」を単位として点検作業を行ったが、学部によっては学科・専攻（学位を授与する教育プログラム）単位で教育課程を編成しているため、今回は必要に応じて「学科」・「専攻」単位で点検作業を実施した。

また授業科目の開設に関して、前は、主に「基幹・主題科目」を担当する「教科集団」を対象としたが、今回は、科目区分の体系を考慮して、「入門科目」を担当する学部学科（教育プログラム）、「データサイエンス入門」を担当するデータサイエンス教育センター、「キャリア入門」を担当するキャリアセンター、も対象として追加した。なお「情報リテラシ」・「外国語科目」・「健康スポーツ科学実技」を担当する教科集団「情報科学」・「外国語」・「健康スポーツ科学」は、同時にそれぞれ情報戦略機構、教養教育センター・外国語部門及び健康スポーツ部門を構成しているため、集計作業では「教科集団」ではなく各種センターとして取り扱った。同じく教養教育センター・共通教育部門は、「主題科目」のうち、学外講師のオムニバス授業や教養ゼミナールなど、特定の教科集団では担当できない科目を運営しているため、教科集団に準ずる存在として、前回の点検に引き続き対象としている。

2. 自己点検・評価の項目

自己点検作業は、3種の点検対象（①学部等、②教科集団等、③教養教育センター）に対応する3様式の「自己点検シート」にしたがって実施した。自己点検シートは上位の「区分」と下位の細目＝「点検項目」から構成し、このうち上位の「区分」（様式①：5区分、様式②：7区分、様式③：9区分）については、点検対象の役割を考慮して差別化を図るとともに、「教育目標」、「体系性・多様性」、「開設計画」、「シラバス・学修支援」、「成績評価」、「人員

配置」など、基本的な事項については可能な限り統一的に盛り込んだ。

自己点検・評価の対象

点検内容	点検対象（内訳）	
課程編成	学部 学科 専攻	①地域学部 ②医学部：医学科、生命科学科、保健学科（看護）、同（検査） ③工学部：機械物理、電気情報、化学バイオ、社会システム土木 ④農学部：生命環境農学、共同獣医 ※地域学部は学部単位、医学部は専攻単位、工・農学部は学科単位
科目開設	教科 集団 ・ 関係 組織	①哲学・倫理学・現代思想 ②教育学 ③心理学 ④臨床心理学 ⑤芸術・芸術学 ⑥文学・言語学 ⑦法学・政治学・社会学 ⑧経済学・経営学 ⑨歴史学・地理学 ⑩数学・統計学 ⑪物理学 ⑫化学 ⑬生物学 ⑭地学 ⑮情報科学（情報戦略機構） ⑯外国語（教養教育セ・外国語部門） ⑰健康スポーツ科学（同・健ス部門） ⑱DS教育センター ⑲キャリアセンター ⑳教養教育センター ㉑学部・学科
		（対応する主な科目区分） 教養科目（基幹・主題科目） 入門科目（情報リテラシ） 外国語科目 健康スポーツ科学実技 入門科目（データサイエンス入門） 入門科目（キャリア入門） 主題科目（学外講師・教養ゼミ） 入門科目（大学入門ゼミ）
企画運営	教育支援・国際交流推進機構 教養教育センター	

3. 自己点検・評価の方法

自己点検・評価は、各点検対象の自己点検作業と、教養教育センターの集計作業の、2段階で進めた。

まず各点検対象において、自己点検シートの点検項目に対して、①概ね肯定、②一部肯定あるいは否定、③概ね否定、の3つの選択肢から該当するものにチェックし、必要に応じて「備

考」欄にその理由を記載するかたちで、自己点検作業を行った。他に、点検項目以外の問題についても、自由記述により意見を聴取した。なお今回の自己点検シートは概ね前回の様式を踏襲したため、長期的な制度・体制に関する項目もそのまま残してあるが、毎回の点検が不要と思われる区分は一律に回答不要とした。また点検項目は様々な点検対象を想定して作成したものであるため、点検対象の特性から該当しない項目がある場合は、それも回答不要とした。

次に教養教育センターにおいて、各点検対象の点検結果について、区分・点検項目ごとに、①概ね肯定、②部分肯定・部分否定、③概ね否定の総数を集計した。

4. 自己点検・評価の結果

自己点検結果及びセンター集計結果の一覧は下表の通りである。

なお下表における数値は該当する点検対象の総数、略号は下記の通りである。

○：概ね肯定、△：部分肯定・部分否定、※：概ね否定、－：対象外

① 様式1：教育プログラムの点検項目（計 11 プログラム）

	区分	点検項目	自己点検結果				計
			○	△	※	－	
1	教育目標	①全学の卒業認定・学位授与の方針（DP）を踏まえながら、教育プログラムのDPにおいて全学共通科目を適切に位置付け、学生、教員、学外に明示しているか。	実施せず				
		②全学の教育課程編成・実施の方針（CP）を踏まえながら、教育プログラムのCPにおいて全学共通科目を適切に位置付け、学生、教員、学外に明示しているか。	実施せず				
2	体系性	①開設科目の授業内容は、全学共通科目として適切か（内容・水準から見て本来は専門科目として開設すべき授業科目を全学共通科目として開設していないか）。	9	0	0	2	9
		《医学部・農学部共同獣医学科》 ②異なるキャンパス間の全学共通科目（一般教育科目）において、授業水準・開設状況の質的な一元化を図っているか。	0	0	4	1	4
3	教育課程	①卒業に必要な全学共通科目の総単位数は適正か（専門科目を重視して、全学共通科目の単位を軽視していないか）。	11	0	0	0	11
		②入門・教養（基幹・主題・キャリア科目）・外国語・健康スポーツ科目の履修単位数のバランスは適切か（いずれか特定の科目区分を極端に重視、あるいは軽視していないか）。	11	0	0	0	11
		③入門・教養（基幹・主題・キャリア科目）・外国語・健康スポーツ科目の履修単位数における履修年次・学期のバランスは適切か（いずれか特定の学年・学期に特定の科目区分をまとめて受講させていないか）。	11	0	0	0	11
		④入門・教養（基幹・主題・キャリア科目）・外国語・健康スポーツ科目	10	1	0	0	11

		の時間割における開設曜日・時限のバランスは適切か（教養科目の配当時間に専門科目を開設していないか）。					
4	履修指導	①学生に対して教養教育の意義を理解させ、真剣に取り組むよう指導しているか。	10	0	0	1	10
		②抽選科目に外れた場合の対処方法を組織的に指導しているか。	10	0	0	1	10
5	担当教員	全学共通科目の担当を考慮して専任教員の採用人事・昇任人事を行っているか（教員人事において、全学共通科目の担当実績・能力を審査しているか、その審査に全学共通科目の担当実績・能力を有する教員が参加しているか）。	11	0	0	0	11
計			83	1	4	5	88
%			94.3	1.1	4.5		100

・最右列の「計」は対象外（「－」）を除く。

② 様式2：教科集団・各種センター等の点検項目

a) 教科集団・各種センター（計20組織）

	区分	点検項目	自己点検結果				計
			○	△	※	－	
1	教育目標	全学共通科目を、全学の卒業認定・学位授与の方針（DP）に定められた能力を養成する目的で開設し、全学の教育課程編成・実施の方針（CP）に基づいて運用しているか。	19	0	0	1	19
2	体系性	①教科集団で協議して開設科目・担当教員を選定しているか。	18	1	0	1	19
		②前回点検以降の期間において開設科目を精選（新設・改正・廃止など）したか。	15	2	0	3	17
		③教科集団で協議してDP能力の配点表を作成しているか。	15	2	3	0	20
		④複数の教員が担当している同一名称の科目において、教員は連携してシラバスの共通化、授業内容の共通化、試験問題の共通化等を図っているか。	5	7	1	7	13
3	多様性	①文理融合的な内容の授業科目を開設しているか（授業内容の一部にのみ導入している場合も含む）。	6	6	3	5	15
		②能動的学修（アクティブラーニング）による授業科目を開設しているか（授業内容の一部にのみ導入している場合も含む）。	6	12	1	1	19
4	シラバス	①開設科目の到達目標について、具体的な達成水準を明示しているか。	19	1	0	0	20
		②開設科目のシラバス記載内容をチェックする体制を整えているか。	16	3	1	0	20
5	開設計画	①抽選結果の情報（履修希望者数の動向）に基づいて開設曜日・時限、開設クラス数、受け入れ定員を検討しているか。	14	2	1	3	17
		②抽選制度が適用される科目において、受け入れ定員とクラス数、履修希望者数はいずれも適切か。	13	3	1	3	17

		③抽選制度が適用されない指定クラスの科目において、クラスの規模とクラス数は適切か。	11	2	0	7	13
6	成績評価	教科集団の開設する授業科目に関して成績評価は適正に行われているか（複数の教員が担当する同一名称の科目について、統一的な評価基準が採用されているか）。	16	3	1	0	20
7	教科集団の組織編成	①教科集団の教員編成は適正か（教科集団の学問領域と関係ない教員が形式的に登録していないか）。	19	1	0	0	20
		②教科集団に授業科目の開設に必要な教員が配置されているか（必修ないし選択必修科目は、非常勤講師ではなく、専任教員によって開設されているか）。	15	4	1	0	20
		③教科集団に所属する教員の間で授業担当は適正に分担されているか。	16	3	0	1	19
計			223	52	13	33	288
%			77.4	18.1	4.5		100

・最右列の「計」は対象外（「－」）を除く。

b) 学部・学科（入門科目：大学入門ゼミ）（計10）

	区分	点検項目	自己点検結果				計
			○	△	※	－	
1	教育目標	全学共通科目を、全学の卒業認定・学位授与の方針（DP）に定められた能力を養成する目的で開設し、全学の教育課程編成・実施の方針（CP）に基づいて運用しているか。	10	0	0	0	10
4	シラバス	①開設科目の到達目標について、具体的な達成水準を明示しているか。	10	0	0	0	10
		②開設科目のシラバス記載内容をチェックする体制を整えているか。	6	1	3	0	10
5	開設計画	③抽選制度が適用されない指定クラスの科目において、クラスの規模とクラス数は適切か。	10	0	0	0	10
6	成績評価	教科集団の開設する授業科目に関して成績評価は適正に行われているか（複数の教員が担当する同一名称の科目について、統一的な評価基準が採用されているか）。	5	0	0	5	5
計			41	1	3	5	45
%			91.1	2.2	6.7		100

・様式1の点検対象とした教育プログラムの総数は合計11であるが、大学入門ゼミに関しては、医学部保健学科の2プログラム（看護・検査技術）が当該科目を共同で開設しているため、点検対象は合計10となる。

・様式2の点検項目として、教科集団・各種センターに関しては7区分16項目を設定したが、大学入門ゼミに関しては、必修科目としての特性を考慮し、4区分5項目のみ設定した。

③ 様式3：教養教育センターの点検項目

	区分	点検項目	結果
1	教育目標	本学の卒業認定・学位授与の方針（DP）を踏まえて全学共通科目の教育目標を策定し、公表しているか。	○
2	全学共通科目の体系性	①前回点検以降の期間において開設科目を精選（新設・改正・廃止）したか。	△
		②鳥取・米子地区における全学共通科目の質的な一元化を図っているか。	○
		③科目ナンバリングを整備し、公表しているか。	○
3	全学共通科目の多様性	①現代社会の多様性に対応した科目を開設しているか（グローバル化・地域活性化への対応など）。	○
		②学生の多様性に対応した科目を開設しているか（教養基礎科目・社会人向け公開講座など）。	○
4	全学共通科目の開設計画	①授業計画の立案（配当曜日時限・受け入れ定員の設定）に必要な抽選結果の情報を、教科集団に対して迅速に開示しているか。	○
		②抽選制度が適用される科目において、受け入れ定員、クラス数と履修希望者数はいずれも適切か。	△
		③抽選制度が適用されない指定クラスの科目において、クラスの規模とクラス数は適切か。	○
5	全学共通科目の履修支援	①全学共通科目に関する履修手引を作成し、公表しているか。	○
		②全学共通科目に関する履修ガイダンス・履修相談を実施しているか。	○
6	全学共通科目の学修支援	①共通教育棟において必要な講義室・座席数を確保しているか。	△
		②全学共通科目の運営に必要な体育施設・運動場を確保しているか。	○
		③全学共通科目の運営に必要な機材・設備等を確保しているか。	△
		④共通教育棟において学生の学習スペースを確保しているか。	○
		⑤附属図書館において全学共通科目の参考図書を整備しているか。	○
7	全学共通科目の成績評価	①規定の評価基準に基づく成績評価の実施を検証しているか。	○
		②成績の疑義申立制度を整備し、運用しているか。	○
		③不正行為への対応方法を整備し、運用しているか。	○
8	全学共通科目の学修成果	①全学共通科目に関する授業アンケートの結果を集計・分析し、開示しているか。	○
		②每学期末における授業科目単位のアンケート以外に、全学共通科目の現状・成果を検証する調査を実施しているか（在学生・卒業生など）。	○
9	組織編成	教養教育センターにおいて全学共通科目の運営に必要な部門制度を整備し、業務遂行に必要な専任・兼任教員を配置しているか。	△

合計： ○ 17（77.3％）、 △ 5（22.7％）、 ※ 0（0.0％）